「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日　時：平成２６年７月２日（水）

場　所：飯南町立来島小学校

　　　石見銀山街道（赤名）

瀬戸山城址（赤名）

対　象：６年生児童　8名

指導者　６年生担任

　　　世界遺産室職員

１．主 題　①世界遺産について知る

②戦国時代～江戸時代の飯南町について知る

２．ねらい

○人類共通の宝としての世界遺産についての理解を深める。

○石見銀山街道や瀬戸山城跡のフィールドワークを通じて、身近な地域の文化財や歴史学習への興味や関心を高め、ふるさとに対する愛着の気持ちを育てる。

３．展 開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 学習活動 | 指導者の支援・配慮事項 | 分担 |
| 9:00 | 今日の学習の流れの確認 | 講師及び世界遺産室の紹介 | 担任 |
| 9:05 | ①世界遺産について知ろう②戦国時代～江戸時代の飯南町の歴史を学ぼう | ・石見銀山の紹介・石見銀山を巡って戦国大名が争っていたことについて説明（尼子氏と毛利氏）・尼子氏側についていた赤穴氏について説明赤穴氏の来歴と戦国時代の活動について等 | 職員 |
| 9:50 | 赤名の町を散策しよう | ・銀山街道を歩き、石見銀山との関わりを体感する。・瀬戸山城へ登り、遺構見学しながら、赤穴氏の活躍を知る。 | 職員担任 |
| 12:10 | 学習のまとめをしよう | ・感想発表・質疑応答をする。・アンケートに答える。 | 担任 |

４．準備等

○学校 … 見学用プリント、バス予約、長机（1台）、教室の確保（雨天時）

○児童 … 長袖体操服上下、帽子、タオル、水筒、探検バッグ、筆記用具

○埋文センター…資料、展示品の用意